

NPO法人日本タバコフリー学会
代表理事 蘭 潤 様

謹啓 秋涼の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素よりJR北海道をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

弊社の喫煙環境につきましては、平成19年に列車内の全面禁煙化を実施したほか、令和2年4月の健康増進法の改正に先立ち、同法の趣旨のもと、同年3月に、ご利用状況や設備状況を鑑み、一部駅にある喫煙室内を除き禁煙といたしました。

現在、北海道は緊急事態措置が講じられ、全道的に感染状況が芳しくないことから、弊社では、感染拡大の防止策として、すべての喫煙室の使用を当分の間一時停止しております。

弊社といたしましては、多くのお客様にご利用いただく公共交通機関として、たばこを吸われるお客様、吸われないお客様の双方が快適に駅をご利用いただけるよう、今後も分煙に取り組みながら、喫煙環境を提供してまいりますことをご理解賜りますようお願い申し上げます。

期待に沿うお答えとならず恐れ入りますが、以上をもちまして私どもからのご回答とさせていただきます。

このたび頂戴しました貴重なご意見は、今後の喫煙環境の在り方を検討する際の参考とさせていただきます。

謹白

令和3年9月16日

北海道旅客鉄道株式会社
鉄道事業本部 CS推進部